

發行兼編輯人 川崎文治 福島縣石城郡平町長橋町廿五番地
印刷所 常盤毎日新聞社

常盤新聞

一月三十日夕刊

電話 五五五二 (五五五二) 印刷部 五五五三 (五五五三) 電話 五五五三 (五五五三) 印刷部 五五五三 (五五五三)

新設 電話 二七〇番

牛ハ利用厚生ノ權化ナリ

馬千里ナレバ牛亦千里
乳ハ保健食物ノ第一位
肉ハ滋養物中天下無比
一毛皮人類ヲ裨益スル莫大
牛ヲシテ社畜ニ貢獻セシムルハ

三一一三三屋
電話三二二三番

耳鼻科専門
大和田醫院
平町南町
入院應需 自炊ノ便アリ

問題の大映畫愈々公開

情火の巻く

帝國キネマ大傑作
五月信子入社第一回作品
映畫人悲劇

「慎れの名畫ハンバイヤ劇來る來れ?」
五月黨のファン新人俳優の優れた
藝術を賛美せよ! 正邦宏助演

深山の父娘

大文藝時代映畫
嵐璃徳、湖みどり主演

荒木又右衛門
嵐璃徳一派主演

有聲座
電話 四四六番

寄書

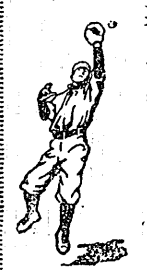
日露通商開始ニ 我國民の覺悟

政界通人

(一)
日本の文明は悉く歐米の移入文明であり模倣的皮相の文明でしかないと言はれる現代に於て思相界は歐州大戰後著しく尙且非常の混亂の状態に陥つて居る際であるから此點は特に國民全体が深甚の注意を拂つて苟しくも日本國民である以上我建國以來の光輝ある傳統的固有の大精神を片時も忘却してはならぬと云ふ大決心

と不斷の用意とが尤も肝要であると思ふ、而して政府當局は云ふ迄もなく此等の點に就ては間斷なく嚴重に取締るであらうがそれよりも大事なのは國民がそれ以前に確固不拔の大精神を以てあらねばならぬと云ふ事である、幾多の權利の獲得に多大であつても國民精神の根本に動搖を來すが如き事があつては結局、日本帝國は彼等の爲に乗せられた事となり従つて、國權を危くするに至るのであるから、樞府に於ても種々の議論もあり尙我國朝野の間に通商

開始の結果を憂入らるゝのも畢竟之が爲に外ならぬ、殊に社會主義者等が通商開始と共に如何なる行動に出づるか云ふ事に就ては尤も注意すべきである次に利權問題であるが這は細目の協定後でなければ何とも云へないけれども大体に於て西伯利及北樺太の富源開發は日露通商の尤も重大なる意義を包含するものであるが故に細目協定には尤も慎重なる態度を持し充分研究調査の後萬遺策なからん事を期せねばならぬ



一冊の代金で御希望通りな五冊の雜誌が自由に讀める

平町長橋町三五
川崎巡回文庫
(市込次第規則書進呈)

渡邊政五郎
不町三丁目
渡邊藥局
不町三丁目
渡邊藥局
不町三丁目

遠藤パン
(有聲座西隣)

是非

粹で上品な履物を御求めの際は

三井履物店
平町三丁目 電話一五六番

電気部施設

モートル 變壓器修理
平町月見町
佐藤鐵工所電気部
電話 三六二番

「ヤスク」
「ウマイ」
松本屋のピスケツト
百匁特價二十錢
マツモトヤ 電話二四番

内小兒科 平町紺屋町
梅毒科 (需應院入)
藤沼醫院
電話 四七〇番

株式 平銀行

第五拾六號營業報告

貸付貸越金 三、七五、二九七、四〇〇
引及爲替手形 一、〇〇、〇〇〇、〇〇〇
他店へ貸 四、九二、八〇〇
有價證券及諸株式 九四、六九二、五〇〇
營業用土地建物什器 三、六六、一七〇
所有不動産不動産 三、三〇〇、〇〇〇
現金有高 三、〇〇、〇〇〇、〇〇〇
合計 四、七六、七九四、一七一

負債之部
資本金 五、〇〇、〇〇〇、〇〇〇
諸積立金 三、〇〇、〇〇〇、〇〇〇
諸預り金 三、〇〇、〇〇〇、〇〇〇
他店ヨリ借 一、〇〇、〇〇〇、〇〇〇
未拂配當金 七、〇〇、〇〇〇、〇〇〇
未拂利息及未經過割引料 七、〇〇、〇〇〇、〇〇〇

給付補填備金 一、〇〇、〇〇〇、〇〇〇
当期純益金 一、〇〇、〇〇〇、〇〇〇
合計 四、七六、七九四、一七一

利益金勘定
金拾万貳千壹百九拾六圓也
之ヲ處分スルコト左ノ如シ
金參千圓也 行員退職給與積立金
金參千圓也 重役賞與金
金貳萬五千圓也 (年寄割) 配當金
金五萬圓也 (年寄割) 配當金
金貳萬壹千壹百九拾六圓也 後期繰越金

右之通ニ候也
大正拾陸年七月

株式 平銀行
專務取締役 山崎與三郎
取締役 堀江正直
取締役 高岡唯一郎
取締役 白井博之
取締役 木村清治
取締役 新田善次郎
監査役 安島重三郎

兒童の爲めに注がれた 貴社の勞を深謝す

▽伊坂町長の談

巖谷小波先生は昨日歸京

其後巖谷小波先生は廿八日の父兄として何人も感謝の意を表さぬ者は無て有ふ

小學校後援

入山炭礦で

父兄が設立

石城郡湯本町入山尋常小學校父兄間に同校を後援すべき機關の設立は豫て計畫されてゐたが具體化し此程發會式を舉行したが小學校後援會の設立は地方としては嚆矢で有意義な會合として成績を期待されてゐる

養蠶組合

今日會議室で

石城郡養蠶同業組合第一回通常總會は今日午前十時より石城郡役所會議室にて開催左記諸項を協議した

御來平を

乞ふて其馨咳に接し度いものである先生を招聘するに際し其幹旋の爲め貴社が非常に骨を折られた事は地方文化開發の上に資する點多大である

炭礦界苦境に陥る

九州炭に壓迫され

休山續出の慘狀を呈す

平町地方は常磐炭礦界幾多の従業員に依り非常な好況を呈してゐたが、世間一般的の

不況は

昨今著しく炭礦方面を襲ひ大小卅有餘の各炭礦は何れも日に増し苦境に陥り石城入山の如き大炭礦へ需要先の不振に至つて賣行き少く辛うじて採炭を持続してゐる有様である、その他無数の小炭礦は休山續出の慘憺たる狀況である、これ等の主なる原因

採炭費

の關係上

底九州炭に及ばず、この儘では以前の如き好況を現出することは覺えない、どうして平町の資本家は此の際工業方面に手を延ばして發展させなければ平町は市制所でなく全く人も減するに至るであらう」と語つてゐる

平の工業界

振はない

平町に於ける工場法による最近の工場敷と職工敷は

鐵工十五名△武藤同十五名△佐藤同八名△工藤二名△高木製綿七名△本間同十名△吉村同十二名△鈴木製導二名△

平地方の雪

約二寸積る

平地方は連日の日照り続き

一月卅日 常磐毎日新聞社

宇治茶を販賣 平町 四丁目マツモト菓子店にては森永製菓株式會社多年の研究の結果獨得の製法に依つて完成した「宇治茶」を販賣する事となつたが幸友人平錢屋主人の五錢であつて一般家庭向の好飲であると

春から夏へかけ 水不足を來さんか

今日までの氣温から見て

小名濱測候所觀測 本年の廿三ミリに比べればはなほ三ミリ程降り足りない譯で從來四十ミリも降つた事に比較すると約半分程であるから今日までの關係からいふと今年はいふ

不平受付

投票歡迎

石城郡に於ける有限責任販賣利用組合は今回急々設立に着手し成立までの事務一切は郡役所内に於ける産業組合本部内にて行はるる前記尾形主事を總務に臨時設立事務所を設け左記事務員まで決まつたが尙町長の内申に基づく設立約六百名は来る十六日頃から順次届託される事になつた

役場跡に

ビルディングを建てる計劃

平町役場が豫定地に新築されるに現在の敷地三百六十坪は地方希望者に賣却して新築の費用に充當されるのであるが二三の有力者に切り鹽もみをして清水で洗ひ、箆のようなものを上げ水氣を切つておきますそれを熱湯に入れてざつと茹でます、別のお鍋に酒を入れて火にかけて煮え立つた頃こんにやくを入れて砂糖小サデー一杯と少量の醬油を加へて落し蓋をして暫く煮て、鯉煮出しを入れ一度に



絲こん玉子こじ

余こんにやく一把、鯉煮出し汁五合、玉子三個、酒五勺、生姜少々あればよいのです。余こんにやくは一寸位の長

社告

巖谷小波先生は本社長川崎文治の恩師である爲め先生御滞在中は種々の準備に忙しさを來し昨日は遂に休刊の止むなきに至りましたが郷土開發の上に幾分にも其微力を献げやうとして今回の舉に及んだ本社の衷情を諒せられ幸ひにして是れを御寛容願はれますれば今後は一層本紙の充實に其力を傾注する事に致します